

Alexei

アレクセイ・ヴォロディン
ピアノ・リサイタル

VOLODIN

Piano Recital



©Marco Borggreve

2018年**9/7**(金) 19:00
紀尾井ホール

Friday, September 7, 2018 at 7p.m. Kioi Hall, Tokyo

— DEDICATION —

シューマン(リスト編): 献呈

Schumann-Liszt: Widmung

シューマン: クライスレリアーナ op. 16

Schumann: Kreisleriana op. 16 (ショパンに献呈)

ショパン: バラード第2番 へ長調 op. 38

Chopin: Ballade No. 2 in F major op. 38 (シューマンに献呈)

リスト: ピアノ・ソナタ 口短調

Liszt: Piano Sonata in B minor (シューマンに献呈)

全指定席¥7,000 プラチナ券¥12,000



主催: KAJIMOTO 後援: ロシア大使館



©Marco Borggreve

大家の風格ただよい始めたヴィルトゥオーゾが奏でる、「献呈」プロ

アレクセイ・ヴォロディンは、こだわりのプログラムを組むピアニストである。今回のリサイタルのテーマは「献呈」。シューマン、リスト、ショパンが、各々「献呈」した作品で構成されている。その幕開けは、シューマン／リスト編の「献呈」。まさに美しく清涼な主題が、これから始まる美の世界への扉を開ける。

ヴォロディンは、タチアナ・ゼリクマン、エリソ・ヴィルサーゼに師事した、ロシア・ピアノズムの後継者。その演奏は非常に手首がしなやかで、完璧なる脱力が備わり、身体のどこにも余分な力が入っていない。それゆえ、とてつもない速さのパッセージも自然に楽々と奏で、音楽が推進力に富んでいる。

来日ごとに演奏を聴き続けているが、当初は超絶技巧をものともしないテクニックに目が奪われた。だが、近年は大家の風格がただよい、洞察力の深い説得力を備えた演奏を聴かせるようになった。目を閉じて聴いていると、若きピアニストではなく古きよき時代のヴィルトゥオーゾが演奏しているような香り高い空気をただよわせている。それゆえ、聴き手は一気に作品が生まれた時代へと運ばれていく。

ヴォロディンの演奏は、真のピアノ好きをうならせるもの。壮大なスケールをもつ作品も得意だが、弱音も非常に美しく、詩的で幻想的な美を紡ぎ出す。ペダリングの妙、深々とした打鍵、ダイナミズムの幅広さ、音色の多彩さなどが作品によって変貌を遂げる。ヴォロディンが聴き手に「献呈」してくれる、今回のロマン派の傑作を全身で受け止めたい。

伊熊 よし子 (音楽評論家)

アレクセイ・ヴォロディン (ピアノ) Alexei Volodin, Piano

1977年、レニングラード生まれ。モスクワ音楽院でヴィルサーゼに師事し、2003年のゲザ・アンダ国際コンクールで優勝。以来、世界屈指のオーケストラから引っ張りだこの存在である。今シーズンはモントリオール響にデビューし、スイス・ロマンダ管やロシア・ナショナル管、中国国家大劇院管に再び招かれ、これまでメルグエフやアシュケナージ、ナガノの指揮のもと、ロンドン響やBBC響、ロッテルダム・フィル、マリンスキー劇場管、スウェーデン放送響、N響などと共演している。リサイタルでは、ウィーンのコンツェルトハウスやアムステルダムのコンセルトヘボウ、フィルハーモニー・ド・パリ、ミュンヘンのヘルクレスザール、ロンドンのウイグモア・ホールをはじめ多くの音楽都市で演奏を重ね、数々の著名音楽祭にも登場している。2015年には、ロンドン響とBBCプロムスにもデビューを飾った。室内楽でもヴォロディン弦楽四重奏団と定期的に活動するほか、ヤンセン、ラクリン、マイルスキー、ガベッタ、モディリアーニ四重奏団らと共演。多様なレパートリーを擁し、ベートーヴェンからブラームス、ラフマニノフやプロコフィエフはもちろんのこと、ガーシュウィンやシチェドリン、メトネルまで自在である。録音も多く、チャレンジ・クラシックスからラフマニノフ、シューマン、ラヴェル、スクリャービンらのソロ作品を発表。ショパン作品集は、クラシカ誌のシヨク賞やディアバゾン誌の5つ星を受賞している。

ヴォロディンの演奏が、輝かしいテクニックのみならずあまたの美点を誇ることは、周知の通りである。(新ルツェルン新聞)

その感情表現は、彼の目覚ましいセンスを物語っている。そしてコントラストに富んだ強弱表現とタッチが、自由自在に変化するサウンドに見事な色彩と輝きを添えている。(Jorge de Persia, スペイン、ラ・バンガアルディア紙)

ヴォロディンは、2013年にチューリヒのゲザ・アンダ国際ピアノ・コンクールで優勝したのち、世界トップクラスのピアニストたちの仲間入りを果たした。その驚くほど繊細なタッチと、ダイナミックかつドラマティックな表現は特筆に値する。ヴォロディンの演奏に接するたび、その曲を彼以上に見事に弾いた者が果たして他にいたのだろうか……と考えを巡らせることになる。その演奏は、彼が今日の最も優れたピアニストであることを証明している。

(Carsten Dürer, ピアノ・ニュース誌)

自然なフレーズと考え抜かれたルバートが光るスケールの大きな演奏を通して、ヴォロディンは説得力のあるピアノズムを聴かせた。(「音楽の友」誌)

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。
0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 110-847)
e+(イープラス) http://eplus.jp/
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

twitter @kajimoto_News

facebook
YouTube YouTube

“kajimotomusic”で検索!

@kajimotomusic

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売:
4/15(日)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 4/7(土)12:00~4/10(火)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- 団体料金のある公演もがございます。詳しくはお問合せください。